



## 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成19年 8月 3日

上場会社名 シスメックス株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 6869

URL <http://www.sysmex.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長(氏名)家次 恒

道明

問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部長(氏名)石田

TEL (078)265 - 0500

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	23,649	13.5	1,700	4.3	2,522	44.1	1,345	77.7
19年3月期第1四半期	20,836	5.5	1,630	14.4	1,750	16.0	757	41.2
19年3月期	101,041		12,714		13,577		9,008	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	26	40	26	28
19年3月期第1四半期	15	17	14	97
19年3月期	179	63	177	97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第1四半期	102,655	74,328	72.2	1,454	16
19年3月期第1四半期	84,651	63,176	73.6	1,248	12
19年3月期	101,225	72,396	70.5	1,410	99

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	495	1,449	938	11,175
19年3月期第1四半期	19	1,606	622	7,143
19年3月期	10,085	6,630	457	12,714

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
平成19年3月期(実績)	16	00	20	00	36	00
平成20年3月期(予想)	20	00	20	00	40	00

3.平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】  
(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	53,000	11.6	6,800	10.9	7,000	7.0	4,500	8.4	88	28
通期	112,000	10.8	15,000	18.0	15,300	12.7	9,800	8.8	192	22

4.その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
[新規 - 社 除外 - 社]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成19年5月10日発表の連結業績予想を修正していません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大幅に異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格高騰による影響の懸念などはあるものの、企業収益の改善や設備投資の増加などにより景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外においては、米国では住宅需要の急速な低下などにより景気が減速したものの、欧州では景気は引き続き堅調に推移しており、アジアでも景気拡大が続きました。

医療面においては、日本では医療費抑制を目的とする医療制度改革の影響により引き続き厳しい状況が続いています。また、欧米の先進諸国においても、医療制度改革による医療費の削減が進められています。一方、中国をはじめアジア諸国では、経済成長に伴い高度医療設備の充実など環境整備が進められています。

このような状況の下、当社グループは、社会からのより厚い信頼とさらなる飛躍をめざして、グループ企業理念「Sysmex Way」と、これに基づく行動基準を制定いたしました。また、コア事業の強化と市場の変化に伴う新たな収益機会の追求により安定的な高成長を持続することを目指して、平成22年3月期を最終年度とする中期経営計画を策定いたしました。この中期経営計画において、将来の連結売上高2,000億円の達成に向けて、グローバルニッチNo.1およびアジアフォーカス、ライフサイエンスフォーカスの基本戦略に基づき、今後3年間で重点的に取り組むべき課題を展開しており、最終年度の平成22年3月期に売上高1,400億円、経常利益205億円を目指しています。

当第1四半期中の活動としましては、日本においては、サービス&サポートを含めたソリューションビジネスを展開し、病棟・開業医等の市場や動物市場も視野に入れた事業活動の展開に取り組んでまいりました。海外事業におきましては、平成11年より独占販売、サービスに関する契約を締結しておりましたロシュ・ダイアグノスティックス社との契約を延長いたしました。また、米国では、総合力を活かして大手検査センターや中小規模市場への販売力強化を推進するとともに、ネットワークサポート商品の販売開始等、お客様へのサービス&サポートの充実を図ってまいりました。欧州においては、平成19年4月にオーストリア、ハンガリー、チェコおよびスロバキアの4か国において当社代理店より販売・サービス事業を譲り受け、各国に拠点を整備し、販売体制の強化を進めてまいりました。

その結果、当第1四半期の連結売上高は、23,649百万円（前年同期比13.5%増）となり、仕向地別売上高では国内売上高は、6,312百万円（前年同期比10.3%減）、海外売上高は17,337百万円（前年同期比25.7%増）となりました。

利益面では、営業利益は海外での販売サービス体制の強化に伴う販売サービス費用の増加等により販売費及び一般管理費が増加したものの1,700百万円（前年同期比4.3%増）となり、経常利益は為替差益等により2,522百万円（前年同期比44.1%増）、四半期純利益は1,345百万円（前年同期比77.7%増）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の資産合計は、前期末と比べて1,430百万円増加し、102,655百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が2,347百万円減少しましたが、棚卸資産が2,238百万円、無形固定資産が1,583百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

一方、負債合計は、主に支払手形及び買掛金が1,040百万円減少したこと等により、前期末と比べて501百万円減少し、28,327百万円となりました。

純資産合計は、主に資本剰余金が1,756百万円増加したこと等により前期末と比べて1,931百万円増加し、74,328百万円となりました。また、自己資本比率は、前期末の70.5%から1.7ポイント上昇して72.2%となりました。

### (2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前期末より1,538百万円減少し、11,175百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。なお、一部の連結子会社の決算期を変更したことによる各キャッシュ・フローに含まれない現金及び現金同等物の増加額は、8百万円となっております。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、495百万円(前年同期は19百万円の支出)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益が2,540百万円(前年同期比793百万円増)と増加したこと、売上債権の減少額が3,178百万円(前年同期比1,333百万円増)となったこと及び仕入債務の減少額が1,923百万円(前年同期比1,242百万円増)となったこと等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,449百万円(前年同期比157百万円減)となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出が1,094百万円(前年同期比143百万円減)と減少したこと等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、938百万円(前年同期比316百万円増)となりました。この主な要因は、配当金の支払額が1,011百万円(前年同期比212百万円増)と増加したこと等によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期の実績と計画の進捗状況及び今後の予想を併せて検討した結果、中間期及び通期の連結業績予想につきましては、平成19年5月10日に公表した期初予想を修正しておりません。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当連結会計年度より、当社および国内子会社において、一部を除く有形固定資産の減価償却の方法を定率法から定額法に変更しております。この変更は、事業拡大に伴う設備投資額の増加に加えて、平成19年度の法人税法の改正を契機に、有形固定資産の使用状況を見直したところ、概ね耐用年数に亘って平均的な利用による便益が発現するものと考えられることから、投下資本の平均的な回収に伴った費用配分の適正化を図るために、また、海外での事業活動を積極的に展開する中で海外拠点の重要性が高まっていることに鑑みて、海外子会社において主に採用している方法に統一するために行ったものであります。この変更により、従来の方法によった場合に比べて減価償却費は188百万円減少し、営業利益は143百万円増加し、経常利益および税金等調整前四半期純利益は149百万円増加しております。なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第1四半期末		当四半期末 平成20年3月期 第1四半期末		増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
現金及び預金	7,221		11,265		4,043		12,793	
受取手形及び売掛金	24,365		29,562		5,197		31,910	
有 価 証 券	28		29		1		41	
棚 卸 資 産	16,506		18,801		2,295		16,563	
そ の 他	3,821		5,549		1,728		4,811	
流動資産合計	51,942	61.4	65,208	63.5	13,266	25.5	66,120	65.3
固定資産								
有形固定資産	21,798	25.7	24,444	23.8	2,646	12.1	23,780	23.5
無形固定資産	3,248	3.8	5,309	5.2	2,060	63.4	3,726	3.7
投資その他の資産	7,661	9.1	7,693	7.5	31	0.4	7,598	7.5
固定資産合計	32,709	38.6	37,447	36.5	4,737	14.5	35,104	34.7
資産合計	84,651	100.0	102,655	100.0	18,004	21.3	101,225	100.0
(負債の部)								
流動負債								
支払手形及び買掛金	8,220		9,690		1,470		10,731	
短期借入金	299		65		234		79	
そ の 他	10,061		15,306		5,244		14,822	
流動負債合計	18,582	22.0	25,062	24.4	6,480	34.9	25,634	25.3
固定負債								
長期借入金	21		82		61		82	
退職給付引当金	174		149		24		143	
そ の 他	2,697		3,033		335		2,969	
固定負債合計	2,893	3.4	3,265	3.2	372	12.9	3,195	3.2
負債合計	21,475	25.4	28,327	27.6	6,852	31.9	28,829	28.5
(純資産の部)								
株主資本								
資 本 金	7,954		8,550		596		8,501	
資 本 剰 余 金	11,184		13,488		2,303		11,731	
利 益 剰 余 金	41,348		48,971		7,622		48,794	
自 己 株 式	152		168		15		163	
株主資本合計	60,335	71.3	70,841	69.0	10,505	17.4	68,864	68.0
評価・換算差額等								
その他有価証券 評価差額金	1,049		862		187		805	
為替換算調整勘定	916		2,447		1,530		1,674	
評価・換算差額等合計	1,966	2.3	3,309	3.2	1,342	68.3	2,480	2.5
少数株主持分	875	1.0	177	0.2	697	79.7	1,051	1.0
純資産合計	63,176	74.6	74,328	72.4	11,151	17.7	72,396	71.5
負債、純資産合計	84,651	100.0	102,655	100.0	18,004	21.3	101,225	100.0

(注)記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期		当四半期 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期		増 減		(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	20,836	100.0	23,649	100.0	2,812	13.5	101,041	100.0
売 上 原 価	8,493	40.8	9,649	40.8	1,156	13.6	43,497	43.0
売 上 総 利 益	12,343	59.2	14,000	59.2	1,656	13.4	57,543	57.0
販売費及び一般管理費	10,713	51.4	12,300	52.0	1,587	14.8	44,828	44.4
営 業 利 益	1,630	7.8	1,700	7.2	69	4.3	12,714	12.6
営 業 外 収 益	203	1.0	885	3.8	682	334.7	1,185	1.1
(受取利息・配当金)	( 39)		( 61)		( 22)		( 149)	
(為替差益)	( 10)		( 675)		( 664)		( 374)	
(その他)	( 153)		( 149)		( 4)		( 662)	
営 業 外 費 用	83	0.4	63	0.3	20	24.0	322	0.3
(支払利息)	( 5)		( 6)		( 0)		( 27)	
(その他)	( 78)		( 57)		( 20)		( 294)	
経 常 利 益	1,750	8.4	2,522	10.7	771	44.1	13,577	13.4
特 別 利 益	5	0.0	28	0.1	23	452.8	370	0.4
特 別 損 失	8	0.0	10	0.0	2	23.3	180	0.2
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,747	8.4	2,540	10.8	793	45.4	13,768	13.6
法 人 税 等	979	4.7	1,173	5.0	194	19.8	4,715	4.7
少 数 株 主 利 益	10	0.1	21	0.1	11	108.4	44	0.0
四半期(当期)純利益	757	3.6	1,345	5.7	587	77.7	9,008	8.9

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前年同四半期（平成 19 年 3 月期第 1 四半期）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成 18 年 3 月 31 日 残高	7,954	11,184	41,550	150	60,538	1,234	872	2,107	860	63,507
当四半期変動額										
利益処分による利益配当			798		798					798
利益処分による役員賞与			159		159					159
四半期純利益			757		757					757
自己株式の取得				2	2					2
株主資本以外の項目の四半期変動額（純額）						185	43	141	14	127
当四半期変動額合計	-	-	201	2	203	185	43	141	14	330
平成 18 年 6 月 30 日 残高	7,954	11,184	41,348	152	60,335	1,049	916	1,966	875	63,176

（注）記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

当四半期（平成 20 年 3 月期第 1 四半期）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成 19 年 3 月 31 日 残高	8,501	11,731	48,794	163	68,864	805	1,674	2,480	1,051	72,396
当四半期変動額										
新株の発行（新株予約権の行使）	49	49			99					99
新株の発行（株式交換）		1,706			1,706					1,706
剰余金の配当			1,011		1,011					1,011
四半期純利益			1,345		1,345					1,345
自己株式の取得				5	5					5
自己株式の処分		0		0	0					0
連結子会社の決算期変更に伴う減少高			157		157					157
株主資本以外の項目の四半期変動額（純額）						56	772	828	874	45
当四半期変動額合計	49	1,756	176	5	1,977	56	772	828	874	1,931
平成 19 年 6 月 30 日 残高	8,550	13,488	48,971	168	70,841	862	2,447	3,309	177	74,328

（注）記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)

(単位: 百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成 18 年 3 月 31 日 残高	7,954	11,184	41,550	150	60,538	1,234	872	2,107	860	63,507
当期変動額										
新株の発行	546	546			1,093					1,093
利益処分による利益配当			798		798					798
剰余金の配当			804		804					804
利益処分による役員賞与			159		159					159
当期純利益			9,008		9,008					9,008
自己株式の取得				12	12					12
自己株式の処分		0		0	0					0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						429	802	372	190	563
当期変動額合計	546	546	7,244	12	8,325	429	802	372	190	8,888
平成 19 年 3 月 31 日 残高	8,501	11,731	48,794	163	68,864	805	1,674	2,480	1,051	72,396

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

## (4) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期	(参考)前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,747	2,540	13,768
減 価 償 却 費	924	1,008	4,008
売上債権の増減額	1,844	3,178	4,392
棚卸資産の増減額	1,156	1,153	297
仕入債務の増減額	681	1,923	690
その他の	441	1,073	849
小 計	2,237	2,575	14,627
利息及び配当金の受取額	34	60	145
利息の支払額	4	4	27
法人税等の支払額	2,285	2,136	4,660
営業活動によるキャッシュ・フロー	19	495	10,085
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	1,237	1,094	4,628
無形固定資産の取得による支出	297	438	1,487
その他の	71	84	514
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,606	1,449	6,630
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額	143	2	118
長期借入金の返済による支出	5	19	64
配当金の支払額	798	1,011	1,603
その他の	37	94	1,328
財務活動によるキャッシュ・フロー	622	938	457
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	344	301
現金及び現金同等物の増減額	2,272	1,547	3,298
現金及び現金同等物の期首残高	9,416	12,714	9,416
連結子会社の決算期変更に伴う 現金及び現金同等物の増加額	-	8	-
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	7,143	11,175	12,714

(注)記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

## (5) セグメント情報

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期（平成 19 年 3 月期第 1 四半期）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	中国	アジア・パシフィック	計	消去又は は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する 売上高	7,346	4,079	7,277	1,251	882	20,836	-	20,836
セグメント間の内部 売上高	6,258	56	101	2	29	6,447	(6,447)	-
計	13,605	4,136	7,378	1,253	911	27,284	(6,447)	20,836
営業費用	12,583	4,206	6,588	1,153	773	25,305	(6,098)	19,206
営業利益（又は営業損失）	1,021	70	789	100	138	1,979	(349)	1,630

当四半期（平成 20 年 3 月期第 1 四半期）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	中国	アジア・パシフィック	計	消去又は は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する 売上高	6,594	4,856	9,411	1,777	1,009	23,649	-	23,649
セグメント間の内部 売上高	6,665	4	102	1	59	6,833	(6,833)	-
計	13,260	4,861	9,513	1,779	1,068	30,483	(6,833)	23,649
営業費用	12,359	4,685	8,417	1,633	969	28,066	(6,117)	21,949
営業利益	900	175	1,095	146	98	2,416	(716)	1,700

（注）当連結会計年度より、当社および国内子会社において、一部を除く有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。この変更により、従来の方法によった場合に比べて「日本」の営業費用は 143 百万円減少し、営業利益が同額増加しております。

（参考）前期（平成 19 年 3 月期）

（単位：百万円）

	日本	米州	欧州	中国	アジア・パシフィック	計	消去又は は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する 売上高	39,395	19,158	31,584	6,848	4,053	101,041	-	101,041
セグメント間の内部 売上高	25,532	215	428	13	147	26,338	(26,338)	-
計	64,928	19,373	32,013	6,862	4,201	127,379	(26,338)	101,041
営業費用	57,496	18,780	28,466	6,081	3,868	114,693	(26,366)	88,326
営業利益	7,431	593	3,547	781	332	12,686	(28)	12,714

## 〔海外売上高〕

前年同四半期（平成19年3月期第1四半期）

（単位：百万円）

	米州	欧州	中国	アジア・ パシフィック	計
海外売上高	4,093	7,277	1,251	1,175	13,796
連結売上高	-	-	-	-	20,836
連結売上高に占める 海外売上高の割合	19.7%	34.9%	6.0%	5.6%	66.2%

当四半期（平成20年3月期第1四半期）

（単位：百万円）

	米州	欧州	中国	アジア・ パシフィック	計
海外売上高	4,870	9,414	1,777	1,274	17,337
連結売上高	-	-	-	-	23,649
連結売上高に占める 海外売上高の割合	20.6%	39.8%	7.5%	5.4%	73.3%

（参考）前期（平成19年3月期）

（単位：百万円）

	米州	欧州	中国	アジア・ パシフィック	計
海外売上高	19,227	31,659	6,848	5,432	63,168
連結売上高	-	-	-	-	101,041
連結売上高に占める 海外売上高の割合	19.0%	31.3%	6.8%	5.4%	62.5%